

	事前のお知らせ
	<p>幻の大根「練馬大根」のたくあん漬けを販売 第38回「ねりま漬物物産展」を開催</p>
と き	2月6日（金）、7日（土）午前10時～午後7時
と こ ろ	ココネリ3階 産業イベントコーナー（練馬1-17-1）
U R L	https://neritsuke.com （ねりま漬物物産展専用ホームページ ねり漬.com）
<p>練馬漬物事業組合（組合長：岡田隆）は、2月6日（金）、7日（土）に「ねりま漬物物産展」を開催する。練馬大根のたくあん漬けをはじめ、区内の漬物事業者が製造した自慢の漬物が勢揃いする。</p> <p>看板商品は、練馬大根たくあん漬けの「ねりま本干沢庵」。練馬の伝統野菜として全国的に有名な練馬大根を1本1本天日で干し上げ、米ぬかと塩で1か月以上漬け込む昔ながらの製法で作られている。パリッとした歯切れの良さから毎年人気の商品で、この時期にしか手に入らない逸品となっている。（無くなり次第終了）</p>	
 ▲ねりま本干沢庵	

【開催概要】

「幻の大根」と呼ばれる練馬大根を使ったたくあん漬けのほか、べったら漬け、奈良漬け、浅漬けなど、区内事業者が製造した漬物を販売する。

（後援：練馬区、一般社団法人練馬産業連合会、一般社団法人練馬区産業振興公社）

日 時：2月6日（金）、7日（土） 午前10時～午後7時

会 場：ココネリ3階 産業イベントコーナー（練馬1-17-1）

その他の情報：専用ホームページ [ねり漬.com](https://neritsuke.com) では、練馬大根の収穫および干し風景の動画配信、練馬大根の歴史や栽培などの情報も掲載している。

【参考】ねりま本干沢庵について

練馬大根は、戦後の食生活の変化に伴い、生産量が減少し、一時は姿を消した。しかし、区が平成元年から取り組んでいる「練馬大根育成事業」によって徐々に生産数が増加し、令和7年度は約13,000本が収穫された。「素朴で懐かしい味がする」とまとめ買いする人やリピーター客も多い。



▲練馬大根を天日干している様子

【問合せ】

練馬区 経済課 中小企業振興係 電話 03-5984-1483